

報告

NPT 再検討会議派遣者 3 名が鹿内青森市長と懇談

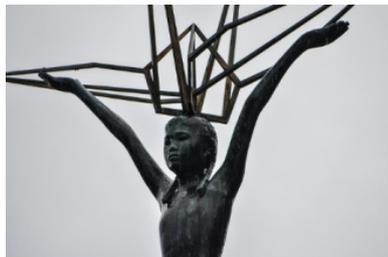
1. 日 時：2015年3月30日（月）14：15～14：30
2. 場 所：青森市役所 市長室
3. 訪問者：派遣者：蛭名和子、須々田友子、青木祐司、
県生協連：平野会長、小野寺静子常務、三浦雅子、伊藤雄司
小林達夫、西田俊三 合計 9 名

青森県生協連から NPT(核不拡散条約)再検討会議に派遣される 3 名、平野 了三会長理事など県生協連関係者 6 名の合わせて 9 名で鹿内 博青森市長を表敬訪問しました。

はじめに平野県連会長より挨拶があり、忙しい中時間での面会のお礼と生協としての平和に取り組む姿勢を市長に伝え、派遣される 3 名への激励を要請しました。

鹿内市長は「非核平和都市宣言」を行い、「平和首長会議に加盟」している青森市と平和についての思いを同じにする取組みとして今回の派遣を高く評価し、また、青森市としても、終戦後 70 年・青森空襲 70 年にあたる 7 月 28 日に、平和を願い、後世に伝えるための平和の取組みを準備していることなどをお話しされました。

派遣者 3 名は、「現地で子ども達とも交流し、原爆の恐ろしさを後世に伝える行動をしたい」「昨年は広島にも参加し、世界中の多くの人に参加して感銘を受けた、その思いをニューヨークで伝えたい」「5 年に一度で被爆者も高齢化し今回が最後かもしれない、私自身も今しかないと思い参加します。安心、安全を願い生協の平和運動の一環として頑張ってきます」、とそれぞれが決意を表明し、最後に市長を囲んで記念撮影し激励の握手を交わして終了となりました。なお、鹿内市長には NPT 署名に快く署名いただきました。



▲懇談の様子

▲写真：左から 3 人目・平野会長、4 人目・青森市長、6 人目・須々田さん・蛭名さん・青木さん